

事務事業チェックシート

事務事業No 687 事業名 和歌山市美術展覧会事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	2	芸術・文化の振興
取組方針	1	芸術・文化活動の推進

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		社会教育費	
	目		文化振興費	
	大事業		文化振興事業	
事項		和歌山市美術展覧会事業		

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令	和歌山市美術展覧会審査会条例	
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	文化振興課	宮田 真吾(435-1194)
関連課		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か)	事業内容				
	和歌山市における美術工芸の振興と鑑賞愛好の精神を高め、市民の文化水準の向上を図るため、美術展覧会を開催する。	洋画、日本画、書道、写真、彫塑、工芸、いけ花の7部門による公募の展覧会を開催する。				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		開催期間 6月25日～7月21日 第1会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 書道 第3会期 洋画 第4会期 写真、彫塑 市民会館 展示室、市民ホール 後援 読売新聞大阪本社 朝日新聞和歌山総局 産経新聞社 毎日新聞社和歌山支局	開催期間 6月24日～7月20日 第1会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 書道 第3会期 洋画 第4会期 写真、彫塑 市民会館 展示室、市民ホール 後援 読売新聞大阪本社 朝日新聞和歌山総局 産経新聞社 毎日新聞社和歌山支局	開催期間 6月29日～7月24日 第1会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 書道 第3会期 洋画 第4会期 写真、彫塑 市民会館 展示室、市民ホール 後援 読売新聞大阪本社 朝日新聞和歌山総局 産経新聞社 毎日新聞社和歌山支局	開催期間 7月12日～8月6日 第1会期 日本画、工芸、いけ花 第2会期 書道 第3会期 洋画 第4会期 写真、彫塑 市民会館 展示室、市民ホール 後援 読売新聞大阪本社 朝日新聞和歌山総局 産経新聞社 毎日新聞社和歌山支局	

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	3,541	3,351	3,438	3,322	3,388	3,335	3,198		3,198	
伸び率 (%)	-	-	▲9.3%	▲0.9%	▲2.9%	0.4%	0.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	5,826	5,719	6,405	6,885	6,885	8,285	9,811	9,811	
	正規職員以外	101	94	94	105	105	106	589	589	
	小計	5,927	5,813	6,499	6,990	6,990	8,391	10,400	10,400	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	634	639	670	592	656	660	668		668	
一般財源 (税等)	2,907	2,712	2,768	2,730	2,732	2,675	2,530		2,530	
所要人数 (人)	正規職員	0.77	0.77	0.86	0.90	0.90	1.04	1.23	1.23	
	正規職員以外	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.27	0.27	
主な予算内訳	委託料2,566千円		附属機関委員報酬238千円		需用費305千円					

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 応募者数	人	目標値	600	600	600	600	
		実績値	504	477	527	461	
		達成度 (%)	84.0%	79.5%	87.8%	76.8%	
活動指標 開催日数	日	目標値	21	21	21	21	
		実績値	21	21	21	21	
		達成度 (%)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標 入賞者数	人	目標値	63	63	63	63	
		実績値	56	53	59	56	
		達成度 (%)	88.9%	84.1%	93.6%	88.9%	
成果指標 入場者数	人	目標値	3,400	3,400	3,400	3,400	
		実績値	3,286	2,915	3,360	3,025	
		達成度 (%)	96.6%	85.7%	98.8%	89.0%	

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	60回を超える公募型の展覧会であり、市民の文化活動の発表の場として、今後も継続する必要がある。
見直し・改善内容	更なる応募者数と入場者数の増加にむけて、事業の広報徹底に取り組む。